



## 全体評価と課題

マネジメント機能については、構成する5つの機能のうち3つが評点4(やや高いレベル)以上で、残りの機能も評点3(標準点)以上となっており、評点4.40ポイントの施設維持管理機能、評点4.20ポイントの公共サービスのマネジメント機能のほか、財務健全化機能は評点4.00ポイントと、前年度から評点が上昇しており、自主事業の収支は前々年度程度の水準まで回復した。

文化芸術振興機能については、構成する5つの機能のうち3つが評点4(やや高いレベル)以上で、残りの機能も評点3(標準点)以上を前年度から維持している。特に鑑賞機能は、観客動員率の上昇に伴い評点が上昇しており、多ジャンルの「鑑賞型事業」、「自主制作型事業」、「支援型事業」が計画的に実施され、鑑賞者による公演満足度や公演者による事務所対応等の満足度は非常に高い。

地域交流・地域貢献機能については、前年度と同様に、文化芸術の底辺拡大機能は評点4.50ポイントと全評価項目中の最高評点を維持しており、会員組織率の上昇やオープンハウスをはじめ住民参加型公演の複数開催の継続が図られた。また、情報発信機能は評点3.00ポイントと、前年度からの上昇が見られたものの、依然として全評価項目中の最低評点となっている。

成果指標は、マネジメント機能については、入場料収入の増加と事業支出の減少に伴い前年度から収支が改善しており、経営収支比率が前年度の49.64%から53.72%に上昇し、前々年度の水準(55.96%)に近づいている。

文化芸術振興機能の成果指標については、自主事業参加者数、アウトリーチ活動聴衆者数、貸館による観客数のいずれも前年度から増加した結果、文化芸術を鑑賞した住民の割合は、前年度の70.50%から今年度は77.59%に上昇しており、前々年度の水準(78.02%)に近づいている。

地域交流・地域貢献機能の成果指標については、文化芸術活動に参加した住民の割合が8.72%となっており、文化芸術団体加入者数、発表会、リハーサル等の利用者数など、いずれの数も前年度から増加しており、この指標は目標値の30%には及ばないものの、上昇傾向となっている。

本評価の対象年度である平成30年度は、『サードステップ: 充実期』と位置づけられた第三期指定管理期間の最終年度であり、「音楽の街ー狛江」構想に基づく事業や「絵手紙発祥の地ー狛江」各事業をはじめ、狛江市に関わる様々な文化芸術の総合的な振興を担う時期と位置づけられている。

マネジメント機能では、マネジメントの仕組みに大きな変化は見られないものの、事業収支が前年度から改善しており、文化芸術振興機能では、優先課題であった「エコルマホール運営協議会」を立ち上げ、地域交流・地域貢献機能では、新たな取組は見られないものの、複数の住民参加型事業の実施やイベントへの協賛などを実施し、文化芸術活動への住民参加は着実に進んでおり、第三期指定管理期間において目指した方向性に沿った取組が行われた年度と言える。

今後の優先課題としては、マネジメント機能では、当施設ホームページ上でのチケット予約・販売システムを通じた自主事業収支や経営収支の比率のさらなる向上、また文化芸術振興機能では、「エコルマホール運営協議会」を核に、住民や関係者の参画による企画力のさらなる向上、そして地域交流・地域貢献機能では、住民参加や会員確保の促進とともに、引き続き、SNS等を通じた「音楽の街ー狛江」推進事業、「絵手紙発祥の地ー狛江」事業、オープンハウスといった参加型事業に関するより積極的な情報発信のほか、地域経済への貢献機能の維持・向上のために、地域の経済活動や地元企業とのさらなるタイアップの検討があげられる。

## 今後の運営方針、改善・改革の方向性

### 短期的課題:

- ・自ホームページでのチケット予約・販売機能導入後の動向を見極めつつ、集客力の向上と入場料収入の増加につなげること
- ・倶楽部E(友の会)会員向けのニーズ調査の実施や、各種メディアやSNSを通じたプロモーションの継続実施のほか、顧客データベースの活用等、施設のファンを増やす取組の展開
- ・「エコルマホール危機管理マニュアル(2011年4月策定)」の適宜更新とともに、警察やテナントビル等と連携し、不審者の侵入等を想定した訓練の実施
- ・研修メニュー(コンプライアンス研修、ホスピタリティの高度化研修等)の着実な実施
- ・目標管理制度の具体的な運用
- ・新たに立ち上げた「エコルマホール運営協議会」を定期開催し、鑑賞型・自主制作型の各事業については内容を意見交換しつつ、市民参加による企画力の向上
- ・アンケート等を通じた鑑賞者や公演者からの意見、要望、苦情等を継続的に把握と、それに対する迅速な対応
- ・文化芸術団体支援に関わる事業や地域の団体を支援するようなアウトリーチ活動の継続実施
- ・住民参加型事業の継続実施
- ・チケット予約・販売機能の導入に合わせて、自ホームページとSNSをより一層有効活用するなど、情報発信機能の強化

### 中長期的課題:

- ・『総合型の文化芸術振興施設』に沿った事業展開
- ・「エコルマホール運営協議会」の場を活用しながら、施設の運営に対する住民参加の促進
- ・同様の取組を行っている他市や他団体とのコラボレーションとともに、地元企業とのさらなるタイアップによる地域交流・地域貢献機能の強化
- ・市民団体や新人・若手アーティストに対する文化芸術活動支援事業の継続実施とともに、「絵手紙発祥の地-狛江」事業のアウトリーチ活動等を通じて、文化芸術に関わる地域の団体の活動の支援